（資料10）

ノウフク

NPO法人熊本福祉会　理事長

熊本県農福連携協議会　会長

奥　野　靖　夫

自己紹介

名前　奥 野　靖 夫

生まれ　９月１６日生まれ＊熊本県熊本市出身

経歴

・崇城大学　卒業

・元　社会福祉法人 熊本県コロニー協会　統括

・ＮＰＯ法人 熊本福祉会　設立

就労継続支援Ａ型事業所　翔　開所

就労継続支援Ｂ型事業所　煌　開所

活動

・ＮＰＯ法人　熊本福祉会　理事長

・南九州農福連携コンソーシアム　会長

・熊本県農福連携協議会　会長

いざ、農業で勝負

目指すもの

・社会を変える

・どんな逆境も仲間と闘う

・障害に対する偏見をなくしていく

・夢を持って自分らしく生きられる社会をつくる

・生きづらさを抱えた人たちを救う

私たちの使命

・ひとづくり

・仕事を通して障害と向き合い逃げない自分をつくる

・社会に必要とされる人になってもらう

翔（しょう）（A型）について

・定員20名 ➡ 現在15名（R7年3月時点）

・勤務時間：5時間/日

・最低賃金を保証（熊本県：952円）

一般企業では働きづらい方へ働く機会を提供

仕事を通して一般企業への就労を支援する

尊農王道

煌（きらめき）（B型）について

・定員20名 ➡ 現在18名（R7年3月時点）

・工賃＋通所1日につき300円支給

・ A型と併設しているためA型の体験も可能

つまり

B型からA型、A型から一般就労へのステップアップをイメージしやすい

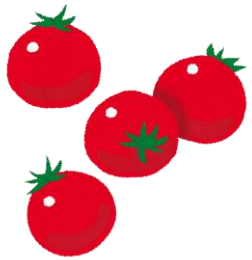
翔
翔

仕事内容

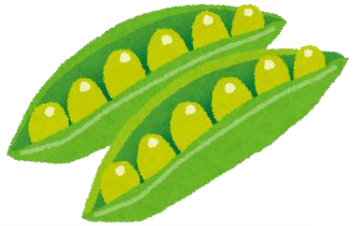
（メインは）**農業**

・季節野菜の栽培（畝作り・種まき・手入れ・収穫・撤退）

・出荷作業（選別や袋づめ）



主な野菜



トマト・ピーマン・スナップえんどう・玉ねぎ・

大根・じゃがいも・オクラ・ほうれん草 などなど

新しい挑戦

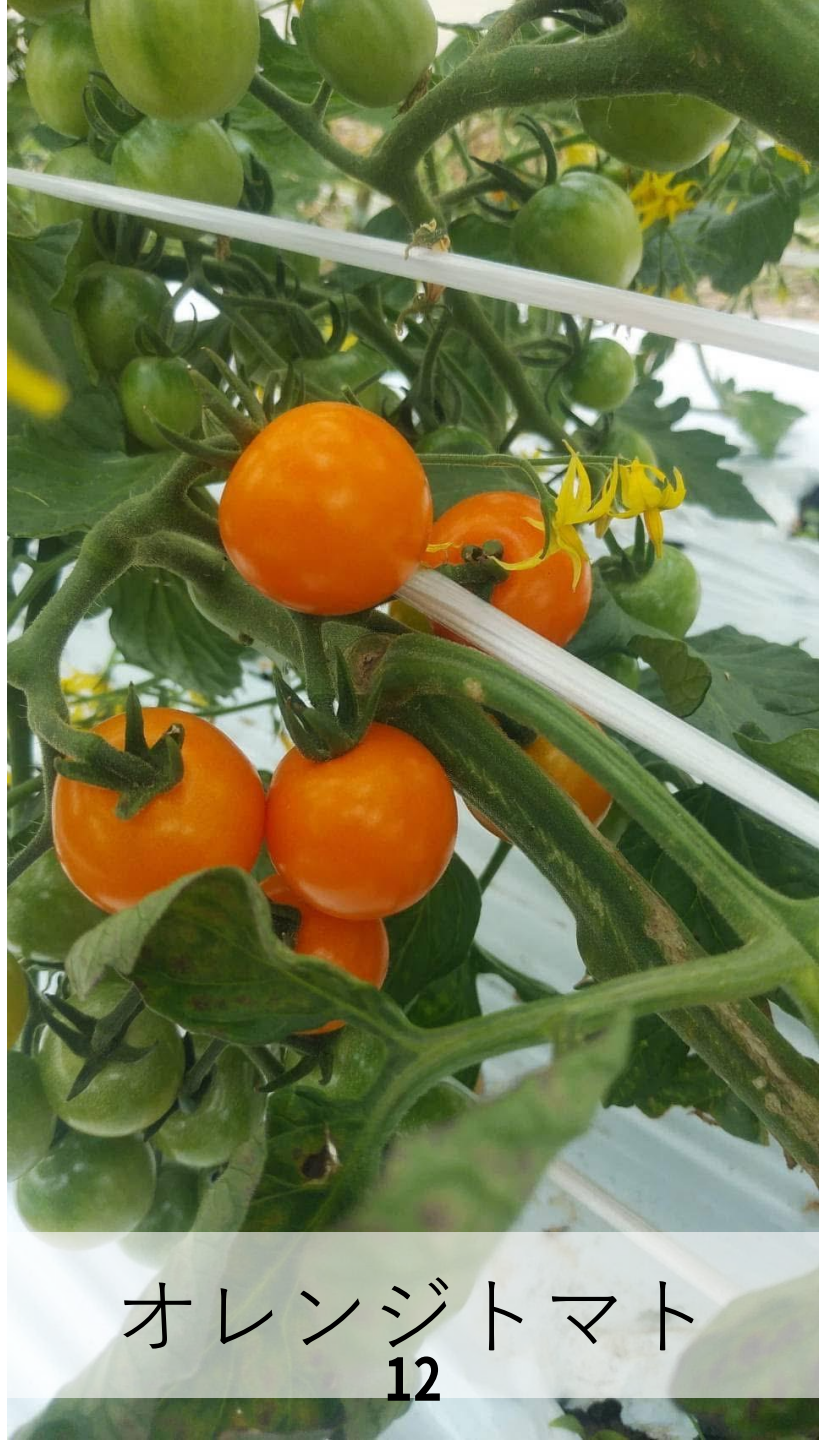
・トラクター等の作業にもチャレンジ中

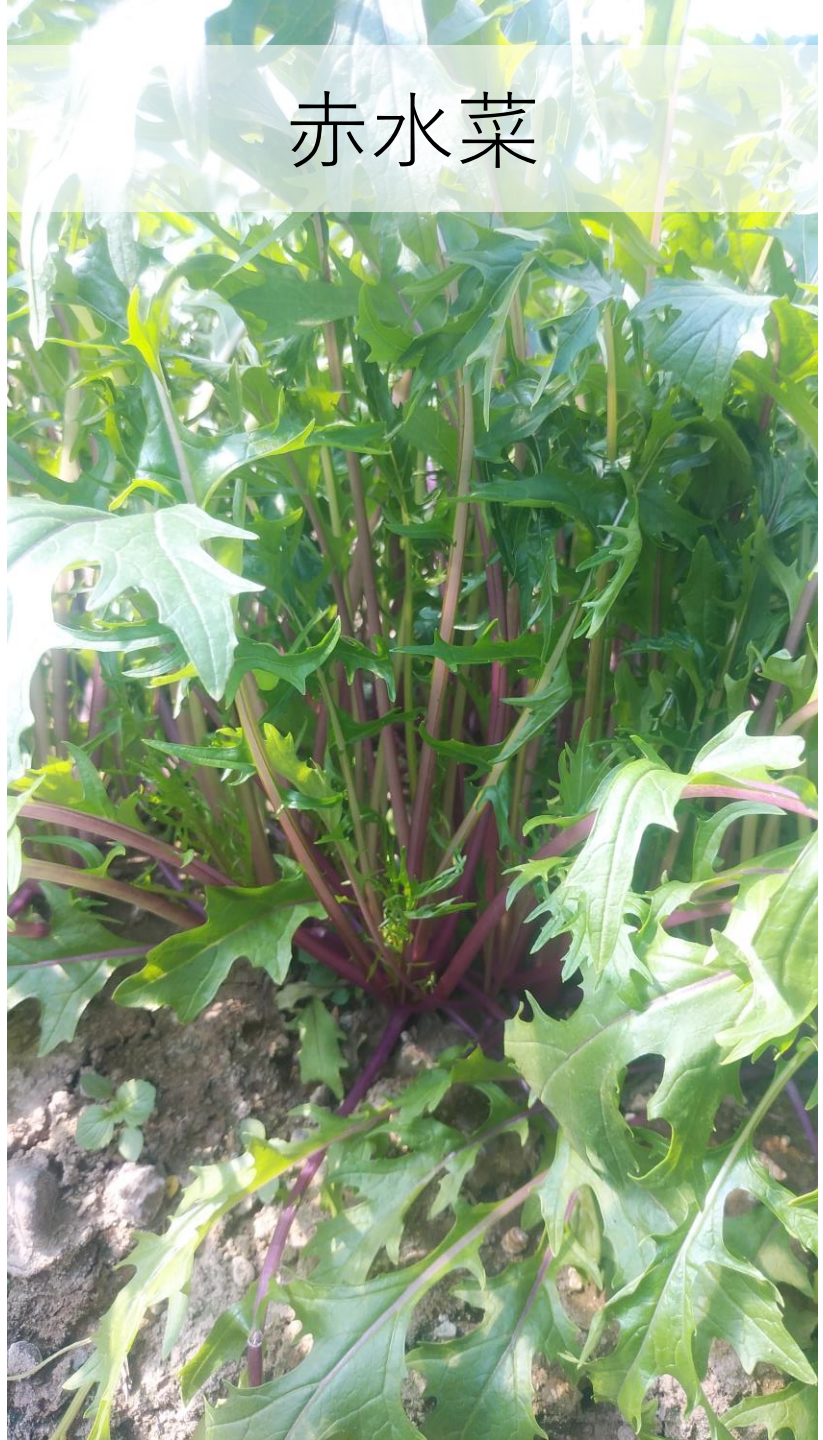
・珍しい野菜の栽培

スイスチャード・赤水菜・菊芋 などなど

今では熊本福祉会の看板商品に！

スイスチャード


オレンジトマト


赤水菜

新しい挑戦

モッちゃん水餃子

野菜の生産や製造、販売に利用者が関与

農福連携のコラボレーション商品

フリーアナウンサー本橋馨さん
×
中華料理「釜聖」の徐鵬さん
×
NPO法人熊本福祉会

新しい挑戦②

水福連携

バラ海苔の精製

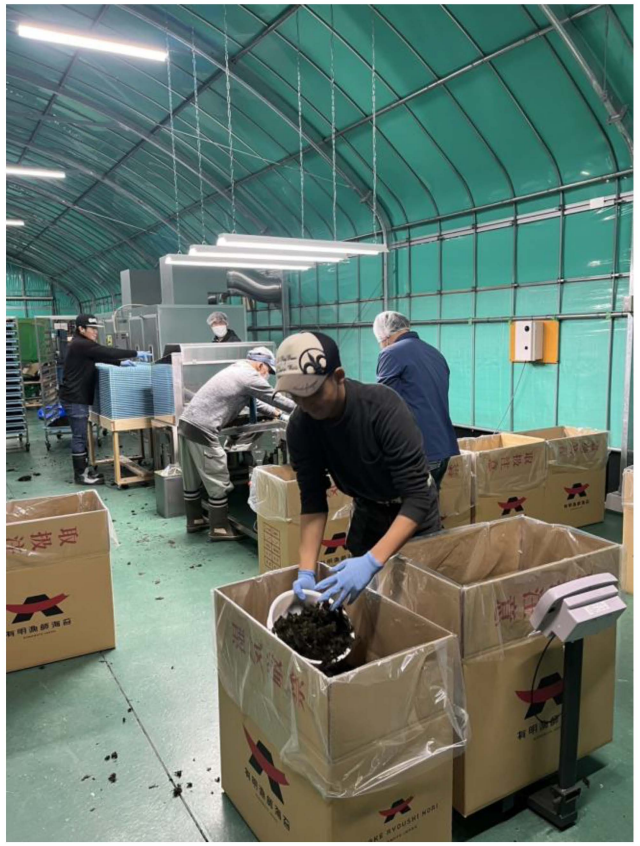
生海苔→洗浄→脱水→乾燥→粉砕→バラ海苔

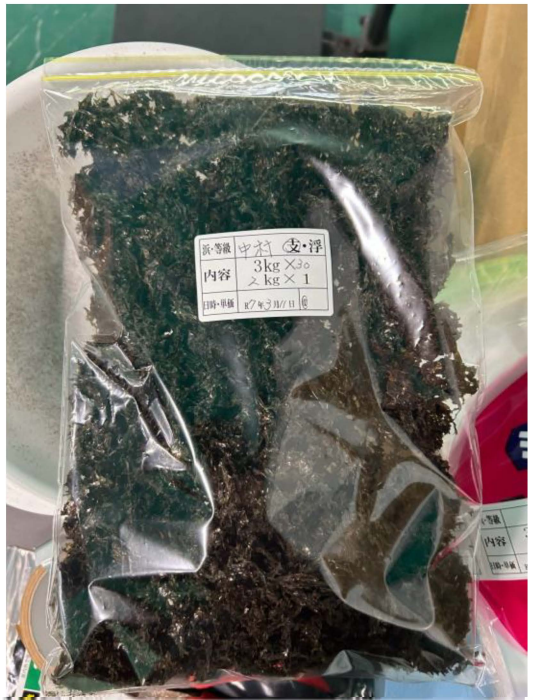
一連の作業を受託

有明漁師のり海苔

×

NPO法人熊本福祉会




浜・等級
中 ㊁・浮
内容
3kg ×30
kg × 1

熊本福祉会流「農業人の育て方」

・チームワークだけでなくライバル心を持たせる
・親友は最大のライバル
・本人の得意なことで役割を見つける
・個人の力が高まって初めて、チームとして活躍できる

“４番バッターだけはいらない”

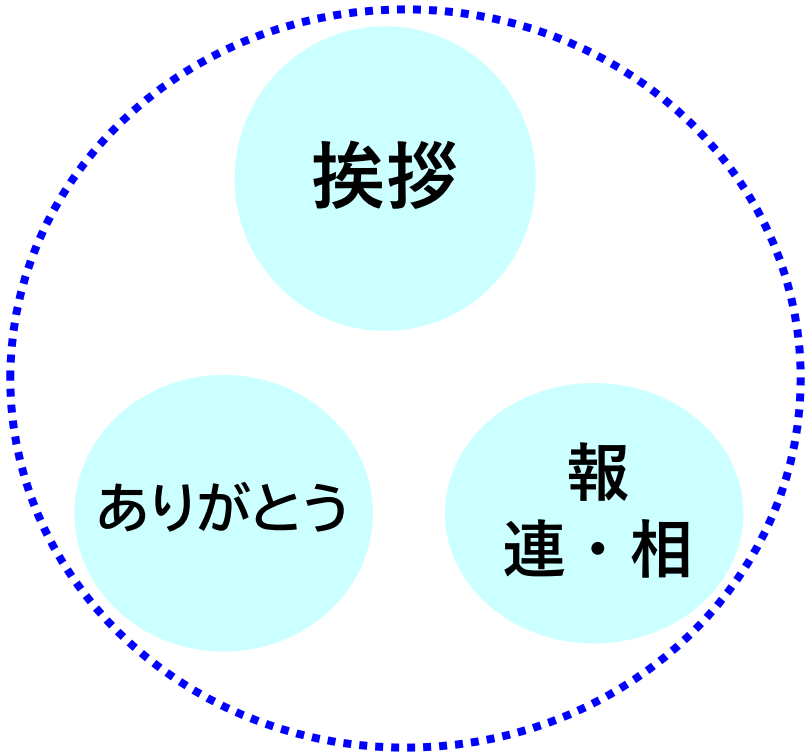
・支援員も一緒に現場で働いて見本になる

・農家さんの朝礼終礼に参加し仕事をしている実感を得る

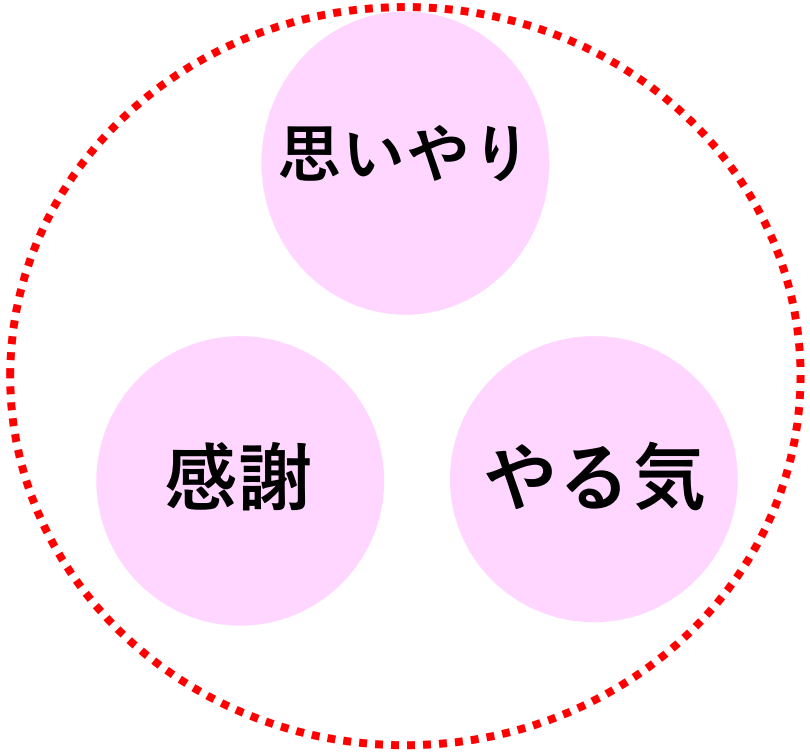
・農家さんと交流する（意見交換会や飲み会）

熊本福祉会流「農業人の育て方」

大事にしている事



これらを育てる農業



大きな目標を掲げチームワークの力を育てる

利用者の気持ち

マズローの欲求5段

喜び	農家さんに「明日も来てね」と言われる
達成感	野菜を育てることができた
幸福感	育てた野菜が人に喜ばれる
信頼関係	自分たちは仲間に支えられている

ともに働く仲間

身体・知的・精神・発達

その障害名で出来ないと決めつけず

どんな障害でもまず一緒に働いてみる

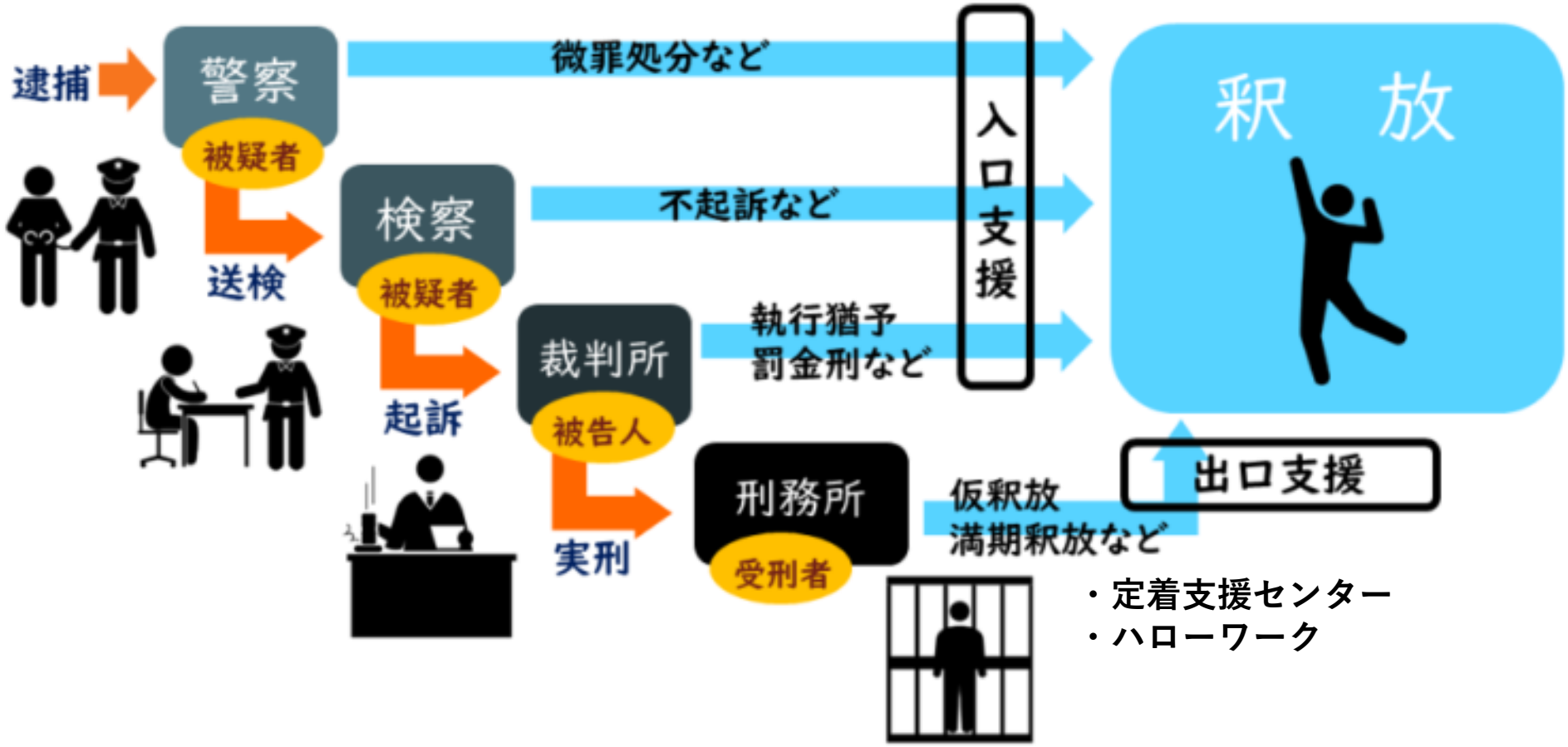
障害なんて関係ない、その人と向き合う

採用時に大切にしていること

働きたい！

という気持ち

入口・出口支援の取組



・定着支援センター
・ハローワーク

「触法障害者どっとねっと」hpより引用

触法者受入れの事例

社会的に孤立を防ぐには、

①住むところ

②仕事

③信頼できる人・仲間

④その結果もたらされる

やりがい・生きがいが必要

受入れの方針

・人として向き合う

・仕事を通して自分をつくる

・先ず、職場に必要な人になる

触法者受入れの事例（A君）

元暴力団員　知的障害

出所 → 利用者 → 利用者

・一緒に汗を流す仲間がいる
・心地よい居場所（環境）
→・農業が好きになった

・外で盗みを繰り返す
・事業所では一切盗まない

・自立準備ホーム（GH）
・職場の連携の大切さを実感

・雨が降ろうが、毎日、圃場へ
・ここが俺の居場所！
・今の充実感が俺の生きがい

これからという時に
交通事故でで他界（享年50歳）
あの笑顔と仕事への姿勢は忘れない

触法者受入れの事例（Bさん）

元暴力団員　身体障害

出所 → 利用者 → 農家へ就職 → 再利用 → 正社員 → リーダー

STEP-up

先ず、人として向き合う
- 共に汗を流す仲間
- 野菜の成長を実感できる仕事
- 収穫の喜び

- 圃場に行くのが楽しい
- 行かないと不安
- 義理は欠けない

- 雨が降ろうが、毎日、圃場へ
- ここが俺の居場所！
- 今の充実感が俺の生きがい

これからという時に

昨年、心臓発作で他界（享年50歳）

志・思いは、今も生き続けている

農業のチカラ

太陽の光を浴びて汗をかく

土をいじって泥だらけになる

大声を出してお腹を鍛える

そうすると・・・

お腹が空いてご飯がおいしい

疲れてぐっすり眠れる

少しずつ症状が安定する

あれ？薬も減ってきた？

農作業を通した果実

・体力や忍耐力、コミュニケーション力を培う
・自分との戦いから逃げないための武器を得る
・人が社会で働き、生きていくために必要なものがある

農業のチカラ

障害のある人や生きづらさ、働きづらさを抱えている人たちが社会に参加し、自分の力で生きていくことを応援できる

常に挑戦

私たちにゴールはない

未来は自分たちの力で切り拓いていく

やっとここまで

・農家さんから仕事の依頼がくるように
・仕事が少ない夏も含め年間契約をしてもらえるように
・最低賃金以上での契約交渉ができるように
・忙しい時は仕事をお断りするまでに（泣く泣く）

そして…
・利用者を社員として雇用できる
・自社の建物を購入できた
・商社と契約を結び自社製品に力を入れられる
・自社の畑に新しいビニールハウスを建設できた

やっとここまで

「ノウフク・アワード2024」　準グランプリ

農福連携に取り組んでいる事例のうち

農福連携等応援コンソーシアムから贈られる賞

「人を耕す」部門で熊本福祉会が受賞！

そして……

仲間と**夢**を

持てるようになった

今後の目標

- 自主生産の拡大、卸先の確保
- 6次産業（加工品製造）
- 農業法人の設立
- 地域の選果場設立
- 熊本県農福連携協議会の推進

熊本県農福連携協議会

ノウフク

・県内の農業と福祉を結ぶ地域ネットワークづくり

・「共に働き、共に生きていく」共創社会の実現

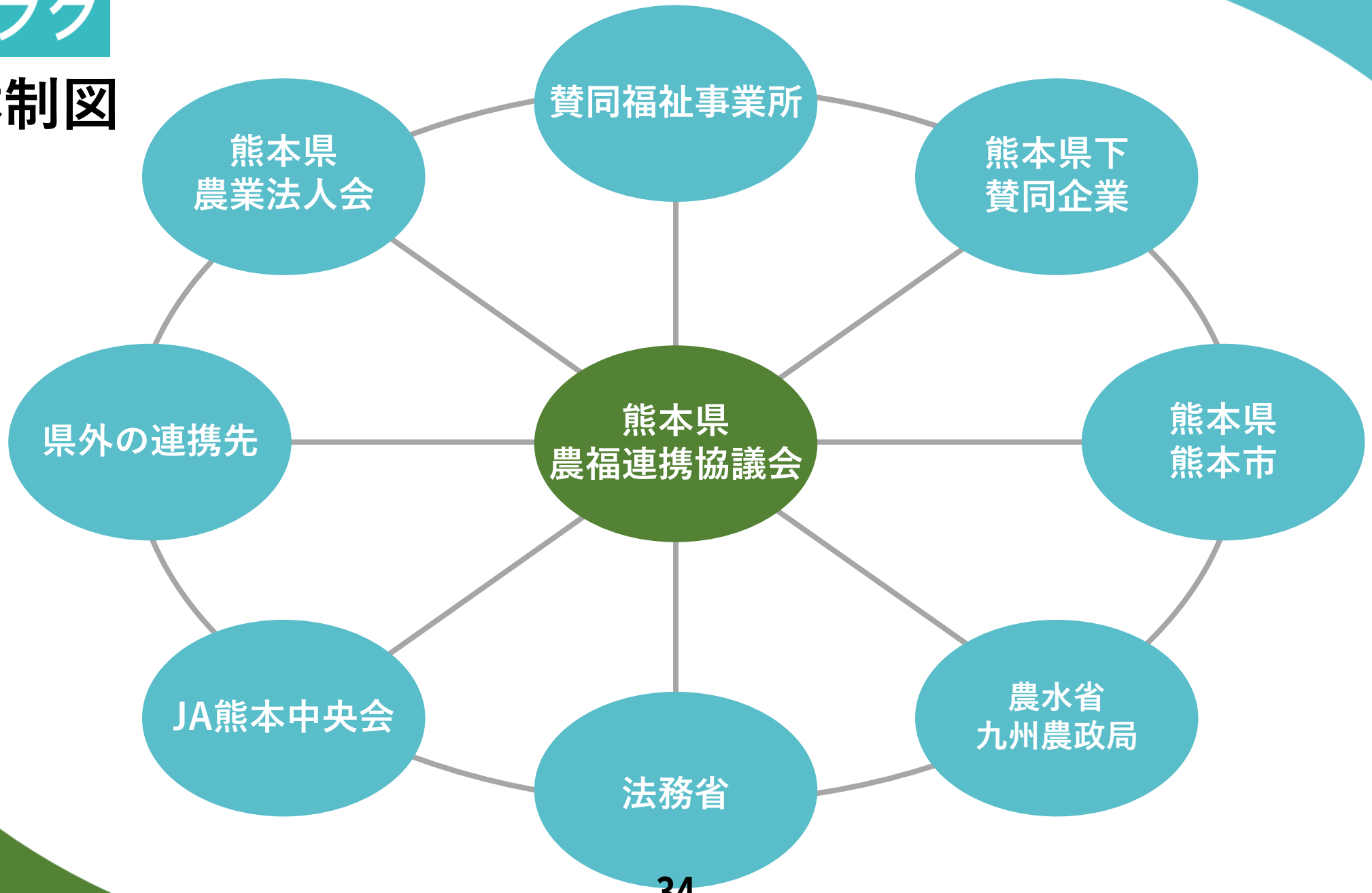
を目指し、令和5年9月に設立

個で活動していたものを線で繋げ、面へと拡げ

ひとつの輪として循環させていく

ノウフク

事業体制図


熊本県
農福連携協議会
賛同福祉事業所
熊本県下
賛同企業
熊本県
熊本市
農水省
九州農政局
法務省
JA熊本中央会
県外の連携先
熊本県
農業法人会

ノウフク

活動実績

・“ハートつながる💛農福マルシェ”（県庁プロムナード）参加

・ノウフクマルシェを開催（桜町　花畑広場）

・熊本県農福連携協議会 広報誌　創刊号発行

・農福マッチング圃場見学会を開催（熊本市西区・菊池市）

・東海大学学生さんと野菜とスイーツの販売会を開催、後援

最終的な目標

ありとあらゆるネットワークを活用して

問題に直面している人・孤立している人を救う

「入口はどこだっていい　だけど　どんなサインも逃さない」

市町村相談窓口
就労継続支援A型B型事業所
就労先の農家
近隣住民からの相談
たまに寄るコンビニ

離さない、繋げる、継続する

生きづらさを抱える人に
手を差し伸べ、必ず福祉へ導く

ご清聴ありがとうございました

ノウフク

NPO法人
熊本福祉会